

平成23年3月期 第2四半期 決算説明会資料

株式会社ユビキタス

平成22年11月15日

© 2010 Ubiquitous Corporation. All rights reserved.

This presentation is for informational purposes only. Ubiquitous makes no warranties, express or implied, in this summary.



Ubiquitous

Agenda

第2四半期の概況

業績の概要

経営成績・財政状態・キャッシュフロー

製品分野別動向

トピックス

第2四半期の概況

期初予想を上回る業績の進捗

- 売上高は、ネットワーク関連の好調により、期初予想を69百万円超過（前第2四半期比13.9%増）
- 通期業績予想に対する達成率は、売上高50.4%、純利益64.8%

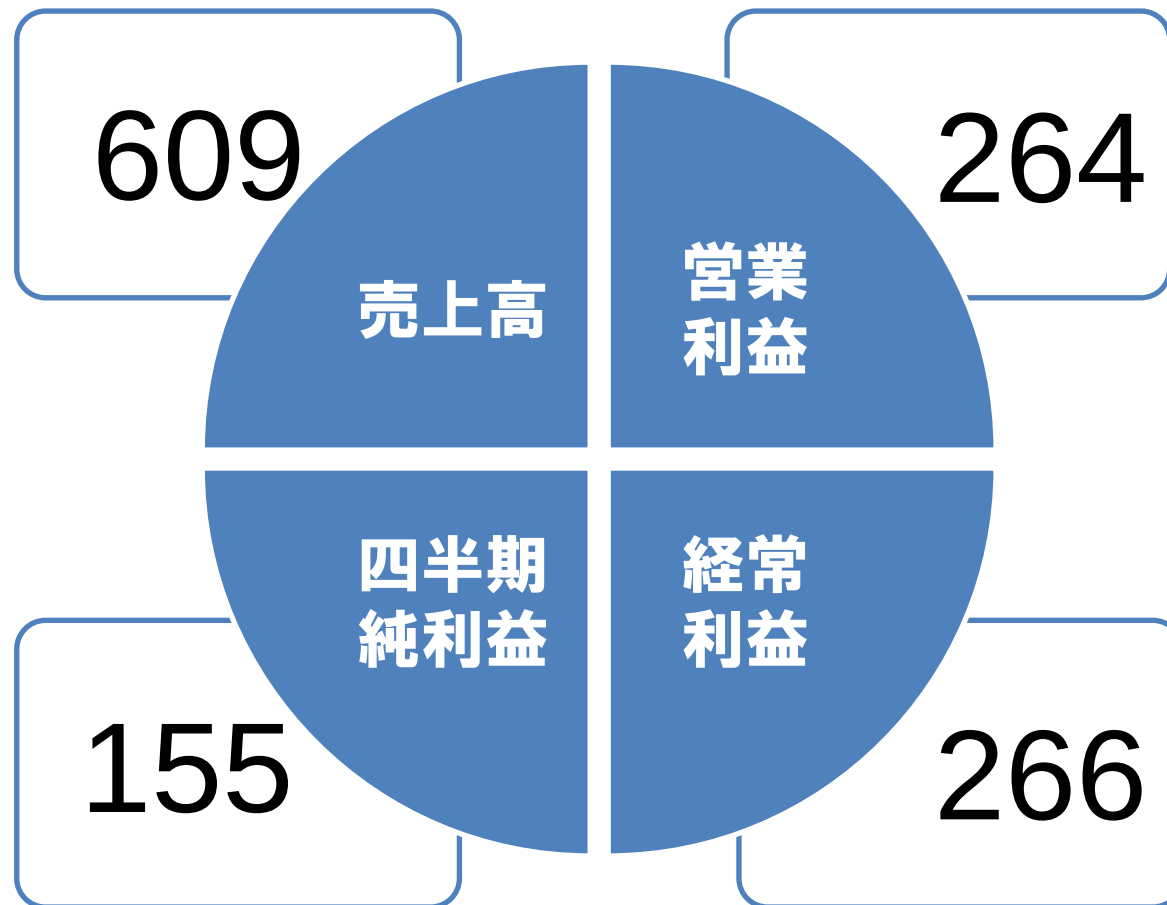
分野別概況

- ネットワーク関連：
 - ・ゲーム分野：人気タイトルの発売もあり、堅調
 - ・ネットワーク分野：量産ロイヤルティの拡大
- データベース関連：
 - ・デジカメの量産ロイヤルティが伸びるが、低調
- 高速起動関連：デザイン・ウィン獲得に注力

* デザイン・ウィン＝顧客の量産製品への採用決定

業績の概要

(単位: 百万円)



損益計算書（前年同期比）

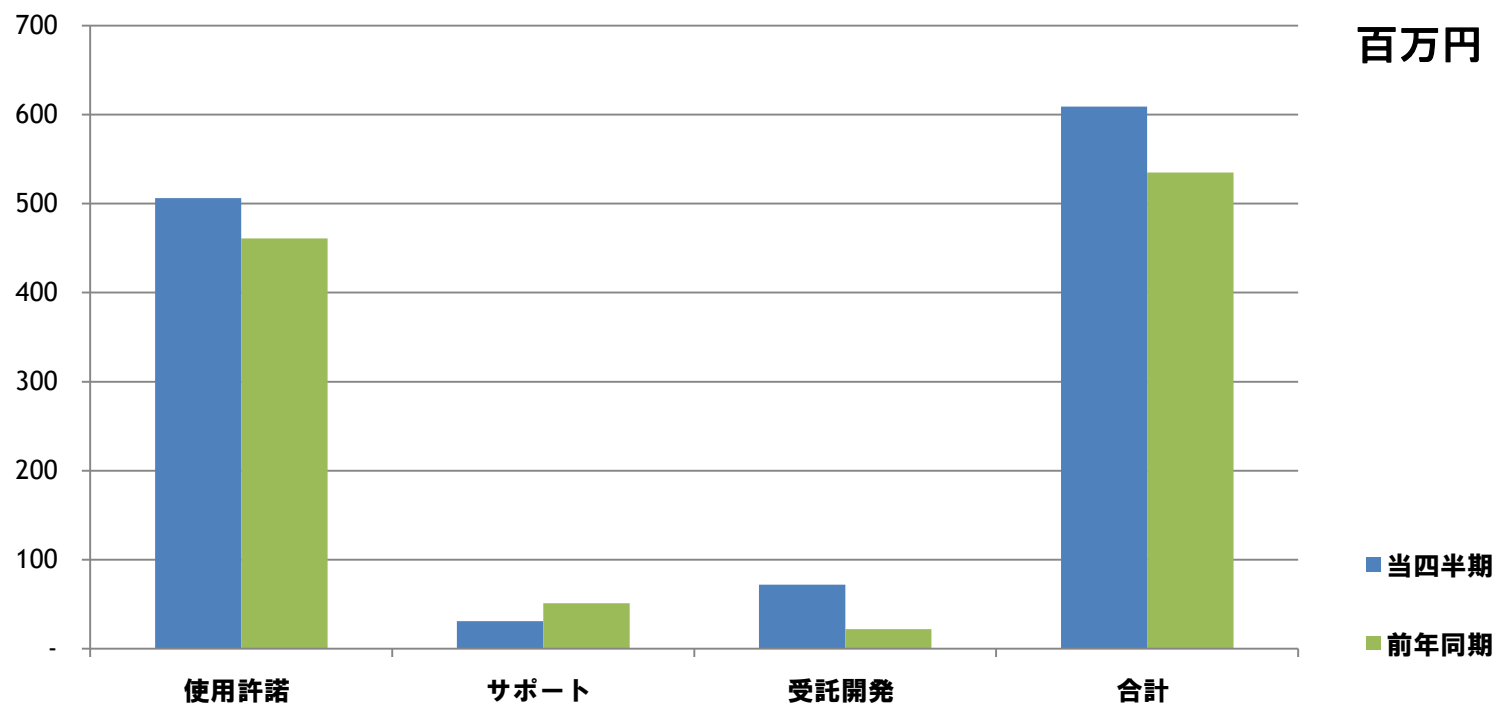
（百万円未満切捨）

	平成23年3月期 第2四半期	平成22年3月期 第2四半期	増減額
売上高	609	535	74
売上原価	106	87	18
売上総利益	503	447	55
販売費及び一般管理費	238	209	29
営業利益	264	237	26
経常利益	266	242	23
税引前当期純利益	266	92	174
法人税等	111	38	72
四半期純利益	155	54	101

通期業績予想に対する進捗

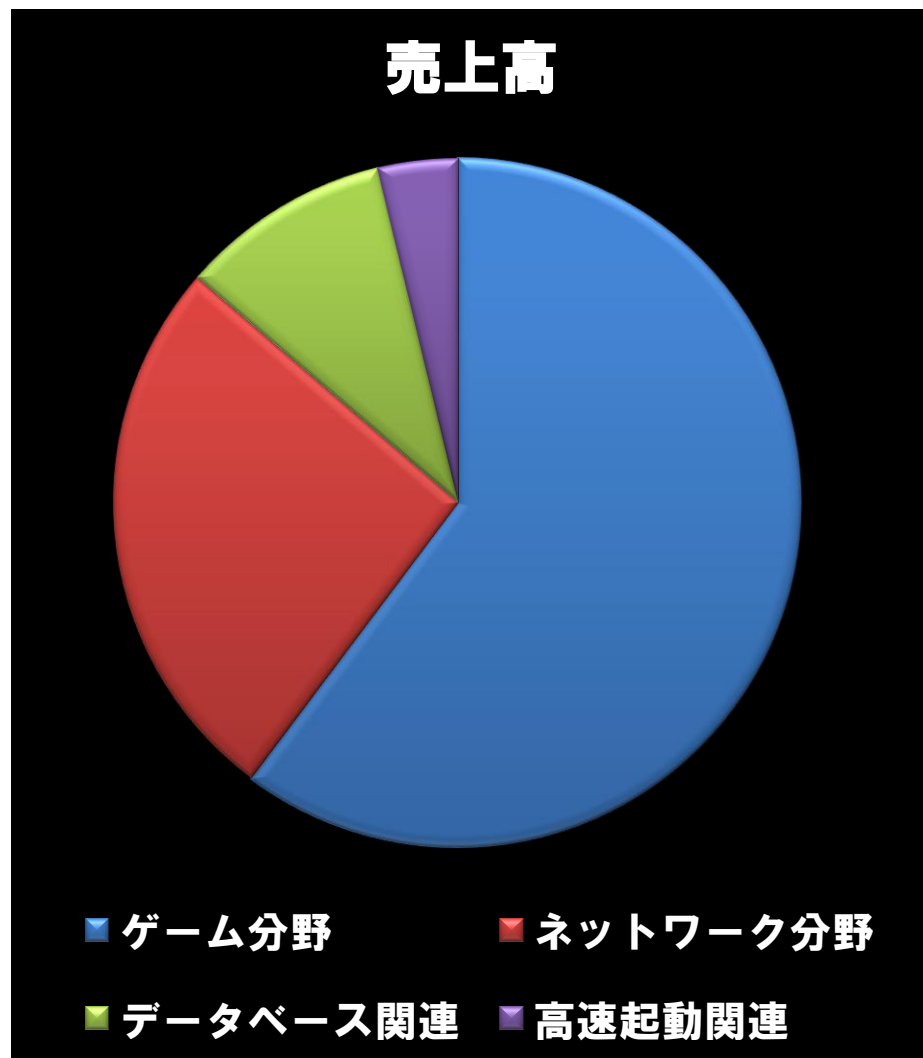
	第2四半期累計 実績(百万円)	当期業績予想 (百万円)	進捗率(%)
売上高	609	1,210	50.4
営業利益	264	400	66.1
経常利益	266	400	66.6
四半期 純利益	155	240	64.8

売上高の内訳（前年同期比）



	当四半期	構成比(%)	前年同期	構成比(%)	増減額
使用許諾	506	83.0	461	86.2	44
サポート	31	5.1	51	9.7	△20
受託開発	72	11.8	22	4.1	50
合計	609	100.0	535	100.0	74

分野別売上内訳



・ネットワーク分野などの成長により、ゲーム分野への依存度が低下
73.2%(前年同期)
→60.2%(当期)に



バランスの良い事業
ポートフォリオに

貸借対照表（資産の部）

（百万円未満切捨）

	平成22年9月30日 （当四半期末）	平成22年3月31日 （前期末）	増減額
流動資産	1,849	1,417	431
現金及び預金	1,385	1,018	367
売掛金	424	345	79
その他	39	53	△14
固定資産	316	657	△340
長期預金	—	300	△300
その他	316	357	△40
資産合計	2,165	2,074	90

貸借対照表（負債・純資産の部）

（百万円未満切捨）

	平成22年9月30日 （当四半期末）	平成22年3月31日 （前期末）	増減額
負債合計	191	287	△95
流動負債	183	287	△103
固定負債	8	—	8
純資産合計	1,973	1,787	186
資本金	539	524	14
資本準備金	509	494	14
利益剰余金	956	800	155
負債純資産合計	2,165	2,074	90

キャッシュフロー計算書

(百万円未満切捨)

営業CF

31

投資CF

606

財務CF

28

四半期中増減額

667

四半期末残高

1,085

■ 期初計画を上回る進捗

– 1Qに続き、デジタル家電からの量産ロイヤルティが売上高に貢献、エコポイント効果も

- BDレコーダー : Ubiquitous Network Framework
- 液晶テレビ : Ubiquitous DTCP-IP

– ゲーム関連は堅調に推移

■ デジタル家電への継続採用・採用拡大を狙った開発、ワイヤレス・ネットワーク関連の研究開発を継続

■ 期初計画を下回る進捗

- デジタルカメラからの量産ロイヤルティが伸びるが、その他の分野が低調

■ 適用範囲の拡大・拡販を目指し、Ubiquitous DeviceSQLの新バージョンを開発中

- 継続的な性能改良に加え、新機能の追加を予定

- デザイン・ウィンを目指した営業活動を推進
 - － 引き合いは継続して増加傾向
 - － 優先順位に従い、評価開発を遂行

- 更なる商品力向上のための開発活動を継続
 - － 対応プラットフォームの拡充
 - － 性能強化、使い勝手の改善、機能追加を遂行中

* デザイン・ウィン＝顧客の量産製品への採用決定

トピックス

- 平成22年10月12日に新JASDAQ市場開設
 - 「JASDAQ NEO」から「JASDAQスタンダード」へ市場区分を移行
 - 「J-Stock銘柄」に選定される
 - 「JASDAQ-TOP20」に選定される

- 昨年に続きET2010に出展予定
 - 会期：12月1日（水）～3日（金）
 - 会場：パシフィコ横浜

下期の見通しについて

- 世界的な経済の減速懸念があり、通期の全社業績予想を据え置き
- 上期進捗及び最新の見通しを元に、売上高予想の内訳を下記の通り更新

	ネットワーク 関連	データベース 関連	高速起動 関連	合計
修正前	940	220	50	1,210
修正後	1,000	160	50	1,210



Ubiquitous

株式会社ユビキタス Ubiquitous Corporation

〒160-0023 東京都新宿区西新宿1-23-7 新宿ファーストウエスト16F

Tel : 03-5908-3451